〈1ページ目〉（表紙）

**種別**：　原著論文　など

**表題：和文・英文**（略語を使用しない　＊投稿規定内にあるものは使用可能）

**著者名：和文・英文**

　　記載例：塩谷雅英1，2，古井憲司3

　　　　　　Shiotani M 1, 2, Furui K 3,

**所属：和文・英文**

**住所：**

　　記載例： 1 英ウィメンズクリニック　〒650-00xx　兵庫県神戸市中央区xxxxxx

　　　　　　 2 日本IVF学会

3クリニックママ　〒503-0xxx　岐阜県大垣市xxxxxxxxx

1 HANABUSA WOMEN‘S CLINIC

2 Japan Society of Assisted Reproduction

3 Clinic Mama

**連絡先（主著者氏名，所属，住所，電話番号，FAX番号，Eメールアドレス）**

　　記載例：塩谷雅英，英ウィメンズクリニック，〒650-00xx　兵庫県神戸市中央区xxxxxxx

三宮セントラルビル，TEL：078-392-○○○○，FAX：078-△△△-XXXX，

○△□@hanabusaclinic.com

〈２ページ目〉要旨，本文の句読点は「，」「．」を使用してください．

**和文要旨**（400字以内）**：**

**キーワード**（5個以内、50音順）**：**

**ランニングヘッド**（25字以内）※表題が25字以上の場合

〈3ページ目〉

**英文要旨**（250ワード以内）

**キーワード**（5個以内、a b c順）**：**

〈4ページ目以降〉本文

　　　以下の見出しは，原著論文・研究報告などに適応とします．

　　　総説・症例報告・短報・レターなどは適宜ご変更ください．

**緒言（目的、背景）**

**対象と方法**

**結果**

**考察**

**謝辞**（必要なら記載）

**文献**

　文献は引用順に1）2）のように記載し，本文中にも同じ文献番号をつける．

　著者名は全員とし，下記のように記載する．

　雑誌名は，原則として省略法で記載する．

（例：日IVF会誌，日受精着床会誌，日産婦誌，Hum Reprod，Fertil Steril 等）

記載例：

1. 雑誌

著者名：表題，雑誌名，巻（号）：頁−頁，発行年（西暦）.

　＊号数の記載については有/無　いずれも可とする．

〈例1〉1）三宅麻喜・笠井剛・藤江道子・平田修司・星　和彦：アルギネート包理法またはマイクロピペットを用いた極少数精子の凍結保存法について．受精着床誌，22: 58–61, 2005．

〈例2〉2）Nakamoto T, Okada H, Nakajima T, Ikuta A, Yasuda K, Kanzaki H : Progesterone induces the fibulin-1 expression in human endometrial stromal cells. Hum Reprod, 20: 1447–1455, 2005.

1. 単行本

著者名：表題．編者名，書名，pp頁–頁，発行所，発行年（西暦）.

〈例1〉1) 森崇英：ARTの倫理と体制．森崇英・久保春海・岡村均編，図説ARTマニュアル，pp9–17，永井書店，2002.

〈例2〉2）Okamura H, Katabuchi H, Nagai R : Ultrastructure of human ovulation: histofunctional parameters. In: Motta PM, ed. Microscopy of reproduction and development: a dynamic approach, pp155–161, Antonio Delfino Editore, 1997.

1. ウェブサイト

そのページの題名．ウェブサイト名．入手先URL，（入手年月日）

* 1. 倫理に関する見解．公益社団法人日本産科婦人科学会．<http://www.jsog.or.jp/ethic/index.html>, （21015.10.1）
1. ウェブサイトから入手した文献

著者名．文献名．版表示，出版年．入手先URL，（入手年月日）

* 1. 厚生労働省編．最近の医療費の動向（年次版）．平成26年度，2015．<http://www.mhlw.go.jp/topics/medias/year/14/index.heml>, （2015.10.1）
1. 学会ガイドライン

　インターネットから引用した場合は④（ウェブサイトから入手した論文）を，雑誌から引用した場合は①（雑誌）を参照のこと．

**図・表・写真**

　図・表はパワーポイント，写真はjpegデータで作成する．

　個々に符号を付け，本文中に挿入位置（図1，表1，写真1など）を明示する．

　掲載時のサイズは編集委員に一任とする．

　写真は白黒印刷で掲載される．

【原稿の送付・投稿方法】

　投稿規定ならびに投稿フォーマットに従い作成した原稿を、日本IVF学会の論文受付用メールアドレス「ronbun@jsar.or.jp」までお送りください。

（図・表をjpegやpdfデータでお送り頂いた場合、誌面への掲載時に鮮明に表示されない可能性が高いので、投稿規定通りpptデータにてご提出下さい。